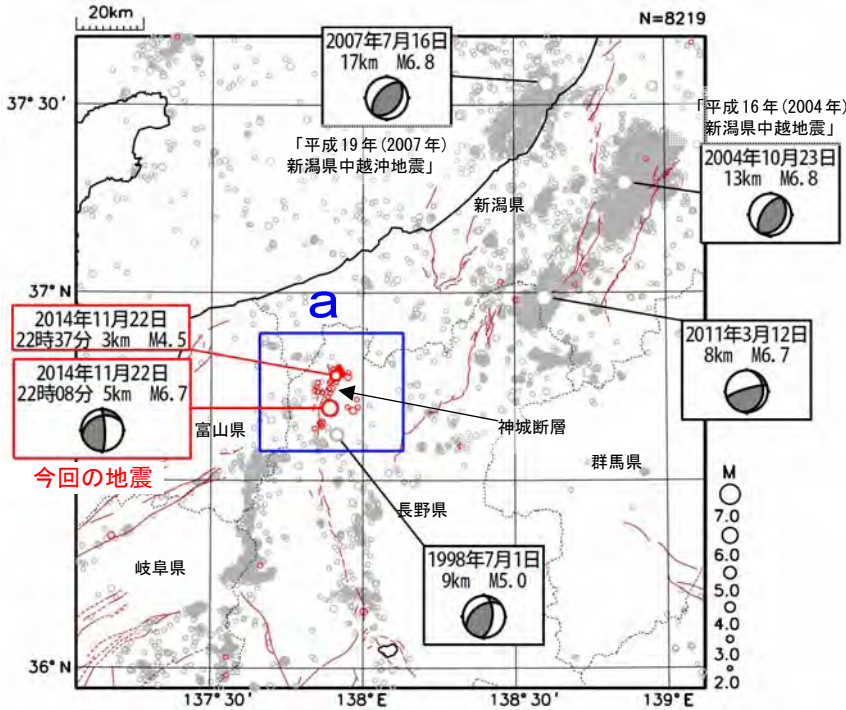


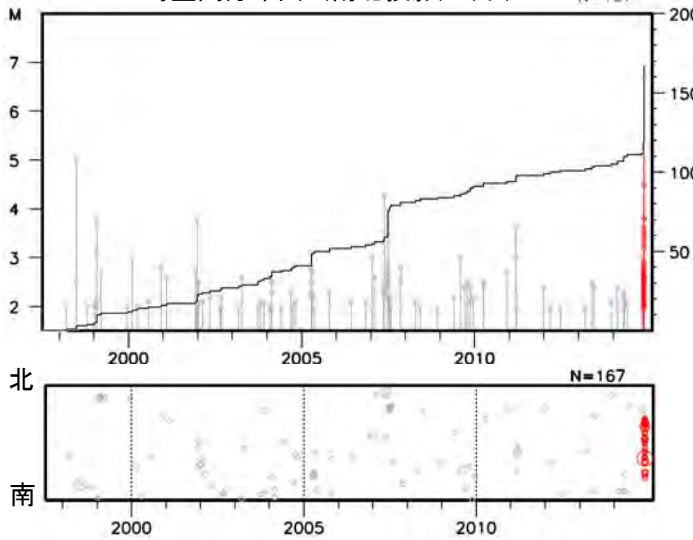
11月22日 長野県北部の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2014年11月22日、
深さ0～30km、M≥2.0)
2014年11月の地震を赤色で表示



図中の茶細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を表示

領域a内のM-T図及び回数積算図(上)、
時空間分布図(南北投影)(下) N=167

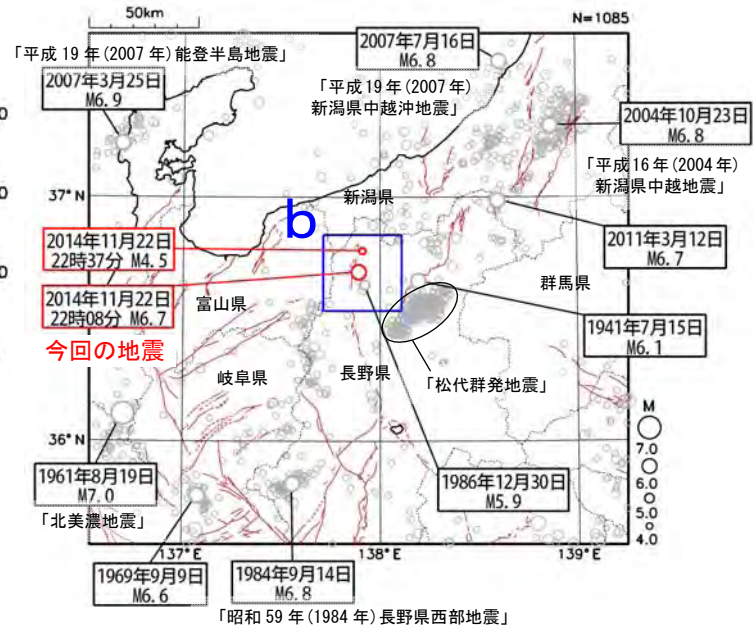


2014年11月22日22時08分に長野県北部の深さ5kmでM6.7の地震(最大震度6弱)が発生した。この地震は、地殻内で発生した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型である。また、この地震の後、同日22時37分には、深さ3kmでM4.5の余震(最大震度5弱)が発生した。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域a)では、1998年7月1日にM5.0の地震(最大震度4)が発生している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域b)では、1986年12月30日にM5.9の地震(最大震度4)が発生し、道路被害4ヶ所などの被害を生じている(被害は「日本被害地震総覧」による)。

震央分布図
(1923年1月1日～2014年11月22日、
深さ0～100km、M≥4.0)
2014年11月の地震を赤色で表示



図中の茶細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を表示

領域b内のM-T図

